

# 5月31日のウクライナ情報

安齋育郎

## ① ハリコフ北部戦線(2024年5月28日)

ハリコフ北部では1日しか訓練を受けていない宇軍の新兵が直接戦場に送られ3日から1週間で死傷し帰されています。宇軍には対空火力がなく露軍は1日平均百発の大型滑空爆弾と大量の砲撃で宇軍に大損害を与えています。他の正面では宇軍の抵抗が兵力転用により弱まり包囲され露軍の進撃が早まっています。

<https://x.com/LB05g/status/1795255868734534091?s=09>

## ② カディロフがチェチェンの地下室でゼレンスキーと何をすることが判明した(2024年5月27日)

チェチェンのラムザン・カディロフ首長は、キエフ政権のウラジーミル・ゼレンスキー大統領に、麻薬中毒の治療を提案している穴を掘るよう指示したと述べた。

カディロフ氏によると、これはウクライナの指導者にとって一種のリハビリになるという。

「彼らは料理をするように命じました。自分の民を殺す男を治す必要がある。正気に戻してやろう」カディロフ Life.ru を引用する。

EADaily が以前に報じたように、ラムザン・カディロフは以前、ゼレンスキーを地下室に入れるという夢を挙げていた。

「私にはゼレンスキーをチェチェンの地下室に入れる夢がある」カディロフ氏は、ゼレンスキー氏を待ち受けている運命について記者の質問に答えて語った



ムザン・カディロフ。写真:チェチェン共和国首長の公式ウェブサイト

<https://eadaily.com/ru/news/2024/05/27/vyasnilos-cto-budet-delat-kadyrov-s-zelenskim-v-podvale-v-chechne>

## ③ ジョージアでロシア法成立へ一反体制派の弾圧(2024年5月29日)

アメリカはジョージア政府を恫喝しようと必死で、ジョージアはそれを拒否している。16年前、ロシアとジョージアは戦争状態にあった。

ジョージアがロシアを侵略したからです。しかし、今、ロシア政府には、ジョージアのカウンターパートと密接に情報面で協力し、侵入してくる部外者を特定し、撃退しようとしている。

「CIA、英国 MI6、EU が、その国の問題に必死にジョージアに介入し、干渉しています。常識的に考えて、も

しあなたが非政府組織で、もしあなたが慈善団体で、少なくとも 20%以上の資金を国外から受け取っているのなら、政府に報告書を提出しなければなりません。

(中略)

つまり、西側諸国は、ジョージア政府が完全に彼らに同調し、西側諸国の支配下に置くことで、ロシアを攻撃する足掛かりにしようとしている。この法案が可決されれば、これらの NGO が CIA や MI6 から資金を得ていることが明らかになるからだ。連邦検察がマネーロンダリング(資金洗浄)と呼ぶような手口で資金を得ているわけではない。CIA や MI6 から直接、ルーティングされた口座を経由することはない、そう、例えば、CIA からの金だと書いた小さなメモをビル・バーンソンから送ってもらうようなことはない。しかし重要なのは、これらの外部組織が直接干渉しているということだ。

諜報機関は革命を起こそうとしているのか、政権交代を起こそうとしているのか？

そう、彼らがやろうとしていることは、大統領職を掌握し、立法府を掌握しようとしている、歴史的にジョージアはロシアの歴史において非常に重要な位置を占めてきた。ヨシフ・スターリンもジョージア出身だし、ソビエト連邦時代にはジョージア出身の指導者もいた」



<https://pbs.twimg.com/media/GOtHXXfbIAAedhr?format=png&name=small>

④**実際ウクライナは突撃を浴びる自軍の兵隊を生き埋めにしている..まだぴくりと身体が動いている..(2024年5月28日)**

<https://x.com/i/status/1795294535943422073>



<https://x.com/yirobot/status/1795294535943422073?s=09>

〈関連情報〉

ウクライナのおばさん

「戦争終わらせるためにはウクライナ政府を生きたまま埋めればいい」

<https://x.com/i/status/1795231273817903438>



<https://x.com/yirobot/status/1795294535943422073?s=09>

## ⑤ アメリカのジャーナリスト、シーモア・ハーシュは、プーチンが戦争に勝つと信じていると述べた(2024年5月29日)

<https://x.com/i/status/1795480818904932376>



ハーシュによれば、プーチンは西ヨーロッパを征服したいわけでも、ドイツを再び打ち負かしたいわけでもなく、彼の第一目標はウクライナに緩衝地帯を確立することだという。ハーシュは、特にウクライナの親ロシア政権が2014年に打倒され、今やほぼ誰もが認める事実となったことから、プーチンはこれを必要なことと考えていると指摘した。

ハーシュ氏は、元国務副長官ビクトリア・ヌーランドが、流出した大使との録音会話を通じて、ウクライナの次期政権候補について知っていたことに言及した。

ハーシュは、この現実を否定することはできないと強調し、個人的にはプーチンと対立したくないと述べた。また、米国も NATO もウクライナの腐敗が蔓延しているため、

これまでウクライナの大きな支援者ではなかったと述べた。

<https://x.com/Z58633894/status/1795480818904932376?s=09>

## ⑥ ロシアが EU 諸国を爆撃する？プーチン大統領の西側への直接の脅威。「彼らは気づいているはずですよ...」 | ウクライナ戦争(2024年5月29日)

ロシアのウラジーミル・プーチン大統領は、もしロシアが西側諸国の武器で攻撃された場合、「深刻な結果」になると警告を発し、ウクライナがそのような武器を使ってロシアを攻撃することを許さないよう警告した。プーチン大統領の発言は、NATO 加盟国の一部が、キエフがロシア国内の標的を攻撃することを許可するよう求める声が高まっていることを受けたものだ。プーチンは特に、ウクライナがロシアを攻撃することを許さないようヨーロッパを脅し、ウクライナに NATO 軍が展開する可能性についても警告した。一方、ロシアは攻勢を強めており、キエフは武器や人員の不足に苦しんでいる。

<https://youtu.be/W7S5J6PddwI>



<https://www.youtube.com/watch?v=W7S5J6PddwI>

## ⑦ ウクライナは F-16 を「非常にすぐに」受け取るが、多くの援助が遅れて到着すると国防相が述べる(2024年5月28日)

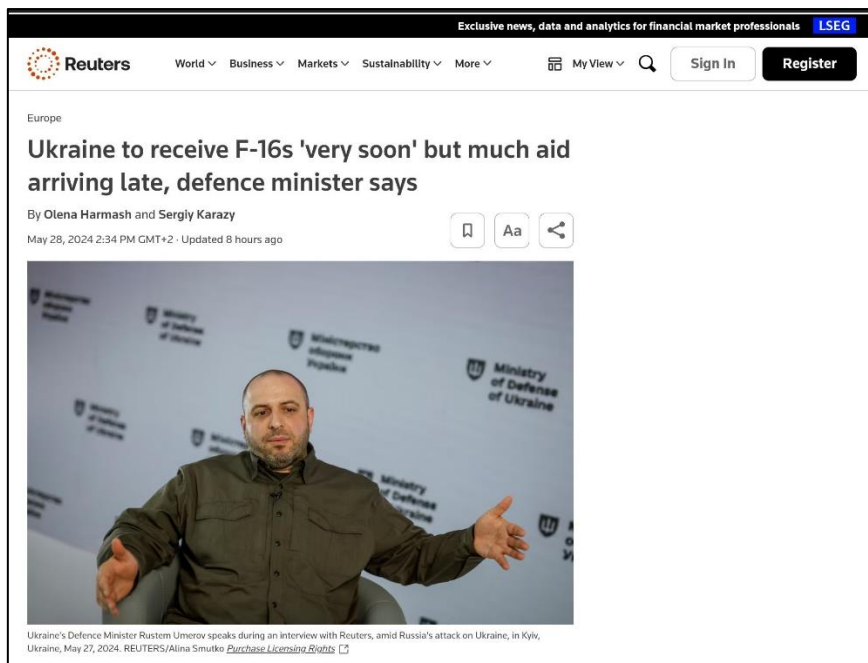
ロシアは「第二戦線を開く」準備をしている。ロシア軍はウクライナとその国境付近に約 50 万人の兵士を配置しており、さらに 20 万人から 30 万人を追加する準備をしている--ウメロフ・ウクライナ国防相がロイターのインタビューに答えた。

ウメロフ国防相は、ウクライナはロシア軍による新たな攻撃に備えていると語った。

「最大 120 万人が、徴兵を助けるために法律で義務づけられている通り、オンラインで軍歴を更新しているが、政府がどれだけの人数を望んでいるのか、また、どれだけの人数を採用できているのかは明らかにしていない。

軍事アナリストは、ウクライナの軍人の数は、治安と法執行サービスを含めて 100 万人以上と見積もっている」と文書は述べている。

ウクライナの大臣はまた、約束した兵器の半分しか予定通りに到着していないと付け加えた。F-16 戦闘機の納品は「非常に近いうちに」と予想されている。



<https://x.com/BPartisans/status/1795547661115773144/photo/1>

## ⑧ハリコフに向かう途中、ヴォルチャンスク地方で捕らえられたウクライナ軍の新兵(2024年5月29日)

「どうやって戦線に？」

「パンを買いに店に行ったら、TCC がやってきて、ミニバスに放り込まれて連れて行かれた。体育館に連れて行かれた。3 日間そこにいて、それからここに連れて行かれた。あなたがヴォルチャンスクだと言うまで、私たちがどこにいるのかさえ知りませんでした」と捕らえられたウクライナ人は言った。

<https://x.com/i/status/1795527389142798774>



<https://x.com/BPartisans/status/1795527389142798774?s=09>

## ⑨過去動画ースペインの Liu Sivaya 記者がルガンスク人民共和国ルベジノエを現地取材(2024年5月29日)

「ここでウクライナ軍は再び市民を攻撃した。撤退するとき、窒素ガスタンクを爆発させた。有毒な雲は街を覆った。爆発は周囲の建物を完全に破壊した。この攻撃は、単独で、しかも民間人に対してのみ行われたものであるが、いかなる国際機関の非難にも値しないだろう。ドンバスの民間人に対する攻撃は、ニュースをオープンにすることはない。なぜなのか、自問自答してみしてほしい。」

<https://x.com/i/status/1795066611885609224>



<https://x.com/Monmi0614/status/1795066611885609224?s=09>

## ⑩ウクライナでのナチス協力者追悼(2024年5月29日)

<https://x.com/i/status/1795626974884585773>



ウクライナでは、ナチスやホロコーストの協力者を追悼する行事はよく行われている。ナチス親衛隊第14擲弾兵師団や「ガリツァ」師団の退役軍人が、現代のナチスと並んで街頭をパレードし、地元当局者までもがその行事に参加する：

「私たちは、ウクライナの自由と独立という最も崇高な目標のために命を捧げた英雄たちの記憶を

称えなければなりません。そのような模範を示して、若者たちを教育しなければなりません」。

- と、ゾロチフ県行政のヴァシル・マルケヴィチ代表は語る。

<https://x.com/Z58633894/status/1795626974884585773?s=09>